

第24回

みんなの地球のためにチャレンジ!
カーボンニュートルやまがた県民運動

環境やまがた大賞

～募集のお知らせ・推薦のお願い～



山形県では、環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会づくりに自主的・主体的に取り組む活動の促進と県民意識の醸成を図ることを目的として、地球環境や地域環境に関する活動において、功績のあった個人又は団体（グループ、NPO、学校など）を顕彰する「環境やまがた大賞」事業を実施しています。

このたび、下記募集要項により、第24回「環境やまがた大賞」候補者を募集しますので、皆様の積極的な御応募（御推薦）をお願いします。

【第24回「環境やまがた大賞」候補者募集要項】



【応募(推薦)対象者】

- 県内に居住する個人又は県内に主たる活動の拠点を有する団体（企業は除く）が対象です。
→企業を対象とした別の表彰制度があります。[よくあるご質問] Q1を参照ください。
- 個人の場合には他薦に限り、団体の場合には自薦・他薦を問いません。

【応募(推薦)基準】

- 地球環境又は地域環境の保全及び創造※に関する普及啓発、実践活動等を行っている者であること。
※「環境の創造」…住みよい地域社会の形成に向けて、現在ある環境に対して人為により、よりよい環境を創り出すこと。（例：都市部やその周辺地域における緑化の推進、野生動物の生息空間（ビオトープ）の確保、人と自然が親しむ空間としての親水公園の整備 等）
- 他の模範となり、推奨できる者であること。
- 対象活動を行った期間が、個人にあってはおおむね5年間以上、団体にあってはおおむね3年間以上であること。（ただし、学校又は子どもが中心となって活動を行う団体については、これより短い期間でも推薦いただくことは可能です。）
- 同一の功績について、大臣表彰又は知事表彰を受けていないこと。（ただし、学校又は子どもが中心となって活動を行う団体については、直近の表彰から5年以上経過している場合は、推薦できます。） → [よくあるご質問] Q5を参照ください。
- 団体に所属して対象活動を行う個人は、個人の顕彰の対象としない。

【募集期間】

令和5年6月1日（木）～7月7日（金）必着

【受賞者の決定】

○外部有識者を含む「環境やまがた大賞選考委員会」による選考を経て、決定します。

○なお、必要に応じ、県の担当職員が電話での問い合わせや実地訪問を行う場合がありますので、御協力をお願いします。

【表彰の時期】

令和5年10月中旬開催予定の「やまがた環境展」にて表彰式を実施予定です。

【受賞者のPR】

受賞された方々とその活動について、山形県ホームページやマスコミ等を通じて御紹介（PR）させていただきます。

【応募(推薦)方法】

○応募は、別紙「環境やまがた大賞」推薦調書の提出によります。推薦調書の様式は、山形県ホームページからもダウンロードできます。

○推薦調書に必要事項を御記入の上、必要資料を添えて、下記の総合支庁環境課まで郵送、電子メール又は持参により御提出ください。

推薦調書の御提出先

応募（推薦）対象者の住所（所在）地を所管する総合支庁に御提出ください。

提出先	住所	電話	電子メール
村山総合支庁 保健福祉環境部環境課	〒990-2492 山形市鉄砲町2-19-68	023-621-8425	ymurayamakankyo @pref.yamagata.jp
最上総合支庁 保健福祉環境部環境課	〒996-0002 新庄市金沢字大道上2034	0233-29-1285	ymogamikankyo @pref.yamagata.jp
置賜総合支庁 保健福祉環境部環境課	〒992-0012 米沢市金池7-1-50	0238-26-6035	yokitamakankyo @pref.yamagata.jp
庄内総合支庁 保健福祉環境部環境課	〒997-1392 東田川郡三川町大字横山字 袖東19-1	0235-66-4744	yshonaikankyo @pref.yamagata.jp

「環境やまがた大賞」ホームページ

右のQRコードからホームページをご覧ください。



お問い合わせ先

山形県環境エネルギー部環境企画課 企画調整担当

電話：023-630-3043 電子メール：ykanki@pref.yamagata.jp

※メールの「件名」を「環境やまがた大賞に関する質問」としてお問い合わせ下さい。



[よくあるご質問]

Q1 企業は「環境やまがた大賞」の対象となっていないが、企業の顕彰はしないのか。

A 別に企業を対象とした、山形県環境保全協議会が実施する「山形県環境保全推進賞」制度があり、大賞には「山形県知事賞」が授与されます。

(参考) 山形県環境保全協議会ホームページ
<http://www.eny.jp/hozenkyo/>

Q2 学校は、学校全体の活動でなければ応募できないのか。

A 児童・生徒のクラブ活動や部活動の単位でも応募可能です。

Q3 市町村が応募・推薦できるのか。

A 市町村が管内の個人・団体を推薦いただくことはもちろんのこと、自ら応募いただくことも可能です。第22回には、村山市・村山市教育委員会が受賞されています。また、これまで、市町村から数多くの御推薦をいただいております。

市町村におかれましては、積極的な御応募・御推薦をお願いします。

Q4 何年前前に応募したが、受賞には至らなかった。再度、応募してよいのか。

A 前回は応募時からさらに活動が発展・充実している場合又は別の取組みを行っている場合は、応募可能です。

Q5 過去に大臣表彰や知事表彰（環境やまがた大賞を含む）を受けたことがあると、応募できないのか。

A 直近の受賞時と比較し、活動の発展がみられる場合（同一の功績ではない部分がある場合）は、応募可能です。 推薦調書に前回受賞から発展した点について記入してください。

評価の対象となる活動期間は、直近の受賞時から令和5年3月末日までとなります。

また、学校又は子どもが中心に活動を行う団体については、直近の受賞時から5年以上経過した場合は、同等の活動であっても、別の子どもの取組みとして応募可能です（選考過程では継続性も評価します。）。

[対象となる活動の事例]

◆環境教育・環境学習に関すること

- 環境保全等に関する研修会や自然体験学習等の環境学習機会の提供
- 環境保全団体の活動支援・指導・交流・ネットワークづくり支援活動

◆カーボンニュートラル・気候変動対策に関すること

- マイカー使用の抑制、エコドライブの実践など温室効果ガス排出削減の取組み
- 学校や地域における省エネルギーの実践活動
- 省エネ住宅や省エネ家電のなど効率的なエネルギー利用に関する普及活動



◆再生可能エネルギーに関すること

- 風力・太陽光・地熱・バイオマスなど再生可能エネルギーに関する普及啓発活動
- 地域の特性を活かした再生可能エネルギーの積極的利用

◆3Rに関すること

- 「フードバンク活動」など食品ロス削減の取組み
- 資源ごみの集団回収や河川・海岸清掃など地域で取り組む3R活動



◆生物多様性の保全、自然との共生に関すること

- 里山や森林整備などの環境保全活動
- 野生動物の保護管理活動や自然生態系の保護活動
- 地域の良好な景観の保全や環境資産を活かした地域づくり活動



◆生活環境の保全に関すること

- 地域の優れた湧水やきれいな空気の保全や活用
- 化学肥料・農薬使用の低減などの環境保全型農業の実施

【過去5回の受賞者】

◆第23回◆

《環境やまがた大賞》

特定非営利活動法人

美しいやまがた森林センター(南陽市)

～多種多様な森林にまつわる

啓発活動の取組み～

環境教育出前講座や自然環境を学べるイベントの開催、企業と連携した森林保全活動等を16年以上多岐にわたって開催

《環境やまがた大賞》

ネイチャーフロント米沢(米沢市)

～長年にわたる「弥兵衛平湿原」の

植生復元活動と着実な植生の回復～

山形県米沢市にあり、回復が困難とされる「弥兵衛平湿原」の植生復元活動を約20年継続し、湿原の着実な回復を実現

《環境やまがた大賞》

サーモンロードの会(鮭川村)

～長年にわたる鮭と清流鮭川を守る

川資源保全活動～

22年以上にわたり、鮭を守る稚魚放流活動や鮭の里親事業を地元や東京の小学校と連携して実施するとともに、自然環境を学ぶ出前講座を開催

＜特定非営利活動法人

美しいやまがた森林センター＞

＜サーモンロードの会＞

＜ネイチャーフロント米沢＞



《環境やまがた奨励賞》

特定非営利活動法人

田舎体験塾つのかわの里(戸沢村)

◆第22回◆

《環境やまがた大賞》

村山市・村山市教育委員会(村山市)

市内の全中学校生徒による植樹・育林活動

山形県立酒田光陵高等学校(酒田市)

再生可能エネルギーを活用した環境保全の取組み

《環境やまがた奨励賞》

熊野長峰湿原保護管理会(鶴岡市)

山形県立山形工業高等学校(山形市)

◆第21回◆

《環境やまがた大賞》

特定非営利活動法人

ひらた里山の会(酒田市)

里山資源を活用した持続可能な地域づくり

西山の史跡を見守る会(長井市)

農業史跡の保全における登山道等の刈払い・整備

《環境やまがた奨励賞》

福宮チョウセンアカシジミを守る会(新庄市)

米沢市立関小学校(米沢市)

◆第20回◆

《環境やまがた大賞》

特定非営利活動法人

飯豊朝日を愛する会(小国町)

登山道の補修及び高山草原を復元する活動

山形県森林インストラクター会(山形市)

「森と人をつなぐ」体験・学習プログラムの提供

《環境やまがた奨励賞》

やまがた自然エネルギー

ネットワーク(東根市)

◆第19回◆

《環境やまがた大賞》

元泉地域農地・水・環境保全組織

運営委員会(河北町)

田園の恵まれた環境を活かした環境教育活動

助川 暢氏(小国町)

基督教独立学園高等学校及び周辺地域における環境整備ボランティア活動

《環境やまがた奨励賞》

大久保地域元気な街づくり推進協議会

北山桜育成管理協力会(村山市)

第18回以前の受賞者等の情報は、山形県ホームページを御覧ください。

<http://www.pref.yamagata.jp/>

環境やまがた大賞

検索